



# ベアーズだより



No. 12

2022.3.28

木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節となりました。いよいよ、今年度も残りわずかです。この一年で大きく成長した子どもたちの姿が嬉しく、頼もしさを感じているこの頃です。



## ☆こんなに大きくなりました☆

### りす組



ふり返ってみると、あっという間のこの1年。まだ歩くことも話すこともできなかつたりす組の子どもたち。生れて初めての集団生活の中でいろいろなことを吸収し成長してきました。歩けるようになった（今やすでに走ります）。スプーンで食べるようになった（もう一方の手に器だって持てます）。単語を話す（ふいに文章も話します）。などなど・・・毎日が驚きと喜びの連続で、おもしろおかしく、そして感動してばかりでした。その中でも、「せんせ」と初めて呼んでくれた時の恥ずかしそうな笑顔と声が私の宝物です。これから子どもたちは、たくさんの先生に出会い、何万回も「先生」と呼びかけることでしょう。でも、長い人生で最初の「せんせ」は自分の物だと思えると誇らしくてたまりません。ありがとう、みんな。すくすく大きくなあれ！！

### うさぎ組



春は散歩車に乗ってお出かけしていましたが、今ではこぐま組と一緒に歩いてお散歩できるようになりました。また、この1年でずいぶんとお話も上手になり、友だちや保育者に嬉しそうに話しかけてくれるようになりました。「〇〇ちゃん。」「〇〇くん。」と呼んで友だちと関わり、ままごとやブロックあそびと一緒に楽しんでいる姿を見ると、大きくなったなぁと成長を感じ嬉しく思います。こぐま組さんに憧れ、一緒にいろいろなことを挑戦した1年。“自分で！”と真剣な表情でやってみようとする姿に頼もしさを感じました。これからもそのチャレンジ精神を大切にしてほしいです。たくさんの思い出と笑顔をありがとう！

### こぐま組



4月当初からほぼ誘導ロープを使うことなく友だちと手を繋ぎ散歩に出かけ、後半になると、〇、1歳児と手を繋ぎ、上手にリードして歩いてくれました。虫を捕まえてきて籠に入れて観察し、餌をあげたり図鑑で調べたりと大切に思う思いも育ちました。お話が好きで、友だちと楽しく遊んでいるなどと思っていると、思いが伝わらず涙が出ることもありましたが、今では、言葉で自分の思いを少しずつ伝えることができるようになってきました。また、〇、1歳児に対していい意味でも悪い意味（笑）でもとってもいい見本となってくれています。優しく接してくれたり、遊んであげたりしている姿に成長を感じました。難しいパズルに挑戦したり、かるたの文章を覚えたりと、とても意欲的な姿にも驚かされました。いろいろなことを経験し、自信に繋がったと思います。何をやるにも全力投球の子どもたち。笑ったり泣いたり毎日がとっても刺激的（笑）で、楽しいかわいい6人の子どもたちでした。

4月からみんな新しい園に転園です。心も体も一回り（一回り以上(笑)）大きくなり、これからもたくましく、優しく成長することを、心から期待しています。陰ながら応援しています。頑張れえ～！



あっという間の1年でしたが、子どもたちの笑顔に癒され、毎日パワフルに遊ぶ姿にたくさんのパワーをもらいました。成長が著しいこの時期を保護者の皆様と一緒に見守ることができ嬉しく思います。至らない点もあったかと思いますが、保護者の方にはご理解やご協力をいただいたこと感謝しております。本当にありがとうございました。

4月から転園される方は、また新しい環境での生活が始まります。1日も早く新しい環境に慣れて楽しい日々を過ごせるよう、心より祈っております。

進級されるご家族の皆様、これからも子どもたちがよい環境で過ごしていけるよう精一杯努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。